

令和7年度 第4回沖縄県小中学・高校・ユース 強化記録会

(兼) 春高ボウリング沖縄大会 (3/14~3/15) & 全九州小中学・高校選手権 (3/29) 合同強化練習会

開 催 要 項

- 主 催 沖縄県ボウリング連盟、沖縄県高等学校体育連盟ボウリング競技専門部
- 主 管 沖縄県高等学校体育連盟ボウリング競技専門部
- 日 時 令和8年2月15日(日) 午前8時30分集合 (受付は8:50まで、時間厳守)
- 場 所 サラダボウル (公認競技場 No.147-020・50L)
〒900-0037 那覇市辻 3-4-1 (TEL: 098-869-0204)

5. 競技日程

令和8年2月15日(日)

- | | | |
|---------------|------------|---------------------|
| 8:30 ~ 8:50 | 受付 | ※ 参加人数によって変動あり |
| 8:50 ~ 9:00 | 開始式 | ※ 受付終了時刻を過ぎると失格です |
| 9:00 ~ 9:05 | 練習ボール | ※ 選手は指定レーンにて整列 |
| 9:05 ~ 10:50 | 前半戦 (3ゲーム) | ※ BOX 3名~4名予定 |
| 10:55 ~ 12:40 | 後半戦 (3ゲーム) | ※ 前半戦終了後レーン移動する |
| 12:45 ~ 12:55 | 集計 | |
| 12:55 ~ | 成績発表・閉会式 | |
| 13:05 ~ | ミーティング | ※ 選手の感想、トレセン2025まとめ |

6. 競技方法

男女別の個人戦ハンディキャップ制とし、6ゲームトータルピンにて順位を決定する。

<1Gハンディキャップ>

区分	小学生の部			中学生以上の部		
	1・2年生	3・4年生	5・6年生	中学生	高校生	ユース
男子	40	30	0	10	0	0
女子				20	15	15

7. 競技規定

(公財) JAPAN BOWLING 競技規則ならびに競技会規定、本大会要項を適用する。

同点の裁定 ① シリーズローハイ

② ゲームローハイ

③ 最終ゲームにおけるストライク数・スペア数の多いほうが上位とし順位を決定する。

8. 表 彰

小学生の部 男・女 第1位~3位 (1位には賞状並びにメダル又は盾、2位以下は賞状)

中学生~ユースの部 男・女 第1位~3位 (1位には賞状並びにメダル又は盾、2位以下は賞状)

※ 令和7年度もトレセン強化事業と合同で開催のため、小学生の特別参加を認め小学生の部選手も表彰の対象とする。

9. 参加資格

(1) 22才以下で県内各学校 (小学校~大学・専門学校等) に在籍するの者。

① 高校生は3年生も参加可とする。

② ユース年齢 (22才以下) であれば学校に在籍していない者も R7 年度 JB 会員であれば認める。

- (2) 本記録会は来る 2026 年 3 月に開催の春高ボウリング沖縄大会に向けての強化事業を兼ねており推薦予定選手は必ず参加すること。正当な理由なく不参加の場合は今後の派遣推薦の対象から外れることがある。(但し感染症、法事、公的試験等の理由を除く)
- (3) 小中学生は保護者の参加承諾を得ていること。高校生は所属校の学校長の参加承諾を得ていること。

10. 参加費 (プレー費)

- 1 人 3, 500 円 (受付時にお釣りのないよう納める。領収書が必要な選手、学校は申し出ること。)
※原則申込み後の辞退による返金はできない (県ボウリング連盟の各種大会と同様の取扱い)

11. 申込方法・べ切

参加申し込みは以下のフォームリンクまたはQRコードより参加選手本人又は各学校担当職員(顧問、引率者、外部指導者など)で申し込みを行うこと。(小中学生は保護者と確認しながら申込み)

申し込み期限 : 令和 8 年 2 月 6 日(金)16 時

○QR 申し込み入力フォーム

○Web⇒<https://forms.office.com/r/2PeGcHcvN5>



12. 受付担当

〒905-0019 名護市大北 4 丁目 1-23

沖縄県立名護商工高等学校 仲程 崇 (県高体連ボウリング専門部 副委員長)

TEL : 0980-52-3389 FAX : 0980-54-1489

13. その他

- (1) 引率者は高校生に関しては原則学校職員又は登録済みの外部指導者とし、やむを得ない場合は当該校の責任の下で保護者等でも可能とする。但し、生徒引率等に関する一切の責任は当該校(小中学生は保護者)が責任を持つこと。
- (2) 競技中の疾病障害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わないこととする。
- (3) 参加選手は受付時間内に各自で受付を通過すること。(受付終了時刻を過ぎた場合は失格)
- (4) オイルパターンは、大会当日に会場に掲示する。
- (5) 昼食や軽食、飲料等の準備などについては選手各自で適切に準備・対処すること。
- (6) 参加選手は学校名と選手名入りのユニフォーム(背中にゼッケン可)を着用すること。
- (7) 使用ボールについては規定内のボールを使用すること。万が一、規定違反の場合は失格とする。
- (8) JB (ジャパンボウリング) に本年度会員登録している選手で、①JB ワッペン ②マイシューズを持っていること。ワッペンはきちんとユニフォーム上着の左胸に着用すること。
- (9) 本記録会の成績を今後の県代表選手の選考における参考資料とする。
※県外大会への派遣推薦については、当専門部と県連盟が開催する各種強化事業や各種大会への参加実績、大会成績等を踏まえて総合的に判断する。尚、学校教育活動の一環として服装や身なり、態度等を含め生徒指導上問題がある場合や、県代表として相応しくないと当専門部にて判断された選手は推薦対象からはずれることがある。(この場合は中学生以上を対象とする)
- (10) 自然災害等が予測されるか又は生じた場合は、速やかにボウリング場並びに大会事務局の指示に従い選手は引率責任者並びに保護者等の責任の下で、安全管理に注意を払い適切な行動を取ること。
(開催有無の問い合わせは専門部HPで確認するか、「上記12」の受付担当者に確認すること)
- (11) 風邪症状や体調不良等がある場合は無理をせずに参加を辞退すること。感染症や病気等による参加辞退の場合は病院等や薬局等の領収書を後日提示することで参加費等を返金とする。
- (12) 個人情報保護関係については「県高体連個人情報保護方針」に準じて取り扱うこととする。